

報道関係者各位

2011年5月20日

複合加工機対応部品加工用 CAM システムの最新版 TOPcam M5+T v6.11J を 6 月 2 日に発売

コダマ コーポレーション株式会社(本社:神奈川県横浜市、代表取締役社長:小玉博幸)は、複合加工機用 CAM システム TOPcam の最新バージョンである「TOPcam M5+T v6.11J」を 6 月 2 日(木)に発売するのでお知らせ致します。

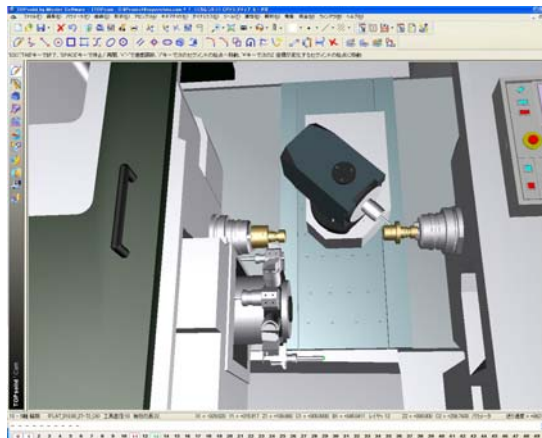
TOPcam M5+T は、3 軸から 5 軸加工に対応した TOPcam M5 の機能に加え、切削加工と旋盤加工を 1 台で行える複合加工機に対応した部品加工用 CAM システムです。

3 次元 CAD システム TOPsolid と統合し、いつでもジグの設計を行え、標準装備のマシンシミュレーションで高効率なツールパスを安全に作成できる特長を持ち、航空宇宙、医療分野の部品加工に用いられています。

今回発売する最新バージョン TOPcam M5+T v6.11J の主な新機能を以下にご紹介します。

マシンシミュレーションの精度向上

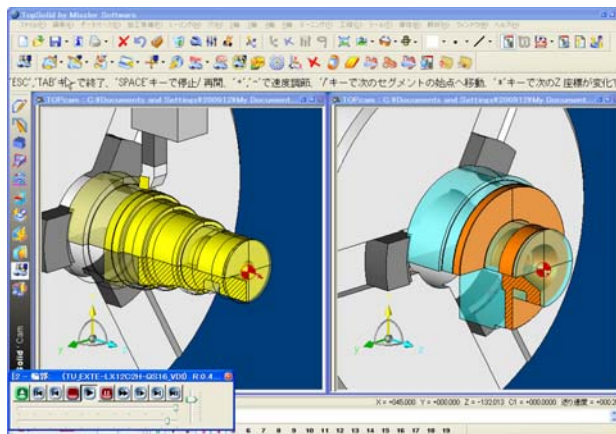
マシンシミュレーションをより正確に行えるよう、M コード/G コードに所要時間を設定できるようにしました。複数の工具を同期させたり、待ち合わせたりするタイミングをより厳密に検討できます。



ツールパスを作成しながら工作機械全体を含めた動作、干渉を確認できるシミュレーション

複数工程の一括コピー

製品形状の特定箇所に作成した複数の工程を他の製品に流用する場合、従来は範囲指定が工程ごとに必要だったのを 1 回で済むようにしました。工程のコピー時の操作ステップを減らすことができます。



右の製品の荒取り加工と輪郭加工を流用して左の製品のツールパスを短時間に作成

製品形状の最大外形を曲線で指示

回転体ではない突起部分などは、削ってしまわないように旋盤工程から除外する必要があります。これまで、角度を多数指定する必要があり、指定しても食い込みが発生するおそれがありました。最新バージョンでは、図面上の曲線で指示すればよくなりました。クランクシャフトなどの複雑な形状のツールパスの作成をより短い時間で行えるようになりました。

対応している OS	Windows 7 Professional、Ultimate Windows Vista Ultimate、Business、Enterprise Windows XP Professional SP3
必要なシステム	TOPsolid Design&Draft または TOPsolid Pro
価格	5,586,000 円～ 年間のメンテナンス料金を含まない、ソフトウェアライセンス使用権のみの標準価格(税込)です。
お問合せ窓口	コダマコーポレーション株式会社 事業推進室 中條 貴之 TEL 045-949-1331 FAX 045-949-1515 E-mail bizinfo@kodamacorp.co.jp URL http://www.kodamacorp.co.jp/

- * このプレスリリースに記載された会社名、商品名は、各社の商標、または登録商標です。
- * このプレスリリースに記載された情報は、発表日現在の情報であり、時間の経過または様々な後発事象によって変更される可能性がありますので、あらかじめご了承ください。